



主な内容

| | |
|--------------------|------|
| 市議会定例会は2日開会 | 2面 |
| 市議会議員選挙 立候補予定者説明会 | 2面 |
| 競争入札参加資格審査申請 | 3面 |
| 災害に備えて安心/防災クイズの答え | 4面 |
| "地域会議"で住みよいまちに | 5面 |
| 健康と福祉 | 6~7面 |
| イベント情報 | 8面 |
| 令和2年度小学校入学 就学時健康診断 | 9面 |

そのとき、どうしますか？

～防災〇×クイズに挑戦！～



Q1

職場にいるときに災害が発生。家族が心配なので、すぐに帰宅しよう！

Q2

NTTの災害用伝言ダイヤルは「171」である。

Q3

ペットと同行避難をした場合、避難所では放し飼いにしよう。

Q4

避難するときの服装は、動きやすいようになり、身軽な薄着にする。

Q5

避難グッズを入れた「非常用持出袋」は、玄関に置いておく。

Q7

災害時に、大人1人に必要な水は、1日最低3リットルだ。

Q6

エレベーターに乗っているときに地震が発生！地上に出るため1階で降りよう。

Q8

家にいるときに地震が発生。火事にならないよう、すぐに火を止めに行こう！

Q9

災害が起きてからハザードマップを確認し、避難所・避難場所に避難しよう。

Q10

災害時の防災情報は防災行政無線だけが頼りだ。

答えは4面に掲載！「災害に備えて安心」も併せてご覧ください。 図 市民安全課・内線217



柴崎地区の堤防と後田樋管が完成

これまで柴崎地区は、台風や大雨の時には浸水被害が発生していました。また、想定される利根川の洪水に対しても、堤防の十分な高さや幅を確保できていませんでした。

そのため抜本的な浸水対策として、平成28年度から国土交通省と共に、堤防整備と樋管の改築を一体的に進めてきました。7月31日に工事が完了し、堤防の強化と排水能力の向上により、柴崎地区の浸水に対する安全性が高まりました。引き続き、柴崎・天王台地区の浸水リスクの軽減に向け、雨水幹線の整備を進めます。

樋管とは…雨水を河川に排水するために、堤防を横断してトンネル状に通る排水施設。

図 治水課・内線473



▲工事前の堤防と樋管



▲完成した堤防と樋管(中央右)

国の堤防工事と併せて進めてきた後田樋管改築工事が、無事に完了しました。この整備を実現するため、何度も国への要望活動を行いました。床上浸水が発生している地区について、引き続き優先的に対策に取り組んでまいります。水害対策には多大な予算と長い年月が必要ですが、水害も国の交付金を活用しながら、皆さんが安心して暮らせる水害に強いまちづくりを進めます。

我孫子市長 星野 順一郎

水害に強いまちづくりを